

夏山登山セミナー実技 比良・堂満岳

2019年7月13～14日

<参加メンバー> 12人(男性9人、女性3人)

<天候> 13日曇り後雨 14日雨後曇り

< コースタイム >

7月13日(土)

7:37 JR 尼崎駅発 京都駅乗換 8:58 JR 比良着

9:25 出発 10:55 ノタノホリ

13:45 堂満岳着 13:55 堂満岳発

14:30 金糞峠 16:10 大山口 16:25 イン谷口

テント泊

7月14日(日)

7:00 起床 朝食 テント撤収 8:30 出発

9:20 比良とぴあ 10:00 入浴

10:55 施設のバスで比良駅へ 駅前で打ち上げ

11:55 JR比良駅発 堅田駅乗換

13:28 JR大阪駅着

< 山行の概要 >

夏山登山セミナーの座学に続き、実技の第2回目。今回は地図、コンパスを実際に使用し、テント泊体験も目的にする。男性18kg、女性15kgを背負う歩荷も合わせて実施した。

小雨の中、重いザックを背負い、1歩ずつ山頂を目指す。堂満岳山頂はガスの中。短時間の休憩で下山開始。程なく、雨が本降りとなってくる。金糞峠から青ガレを慎重に下山。イン谷口で大雨の中、受講生にも実際にテントを設営してもらう。その後、テント内で夕食の準備、小宴会。雨は一晩中降り続き、テント内にもかなりの水が入って来てしまった。

翌朝になり雨はようやく止む。当初は装備を置いて武奈ヶ岳に登る予定であったが、天気の回復も期待出来ない事もあり、登山は中止。希望者で比良とぴあに行き入浴、比良駅前で打ち上げをした。

受講生の中には初めてのテント泊の人もいたが、こんな大雨の中のテント泊は貴重な経験になった事と思います。



1. JR比良駅に到着。今にも雨が降り出しそうな天気。



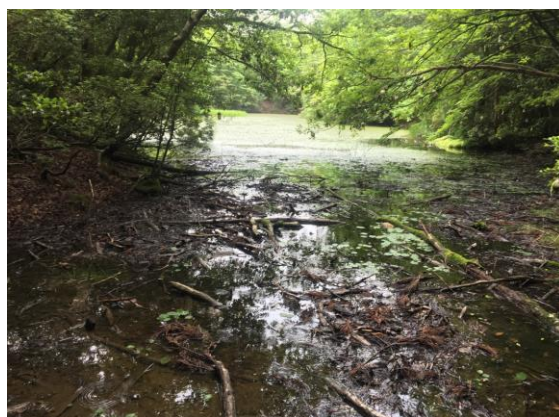
2. 駅で地図と山を見ながらコンパスの使い方のお勉強。登山中にも実施する。



3. 堂満登山口に向けて出発。山は雲の中。



4. 登山開始。



5. ノタノホリ。



6. モリアオガエルの卵。オタマジャクシが中に見える。



7. 重い荷を背負っての登山。
一歩ずつ進む。



8. 堂満岳山頂に到着。雨は降っているが、
まだ雨具無しでも大丈夫。



9. 金糞峠。雨が本降りになってきた。
ここから青ガレを下る。



10. ガレ場が続く。慎重に下山。



11. 大山口に到着。



12. イン谷口でテント設営。
まずはエスペースのテントを。



13. 続いて、ダンロップのテントを設営。



14. 無事に2つ張れました。



15. その後、テント内で夕食。海藻サラダ
他をつまみに小宴会。



16. 朝になり、雨は止む。
計画を変更して武奈ヶ岳登山は中止。



17. 歩いて温泉に向かう。
琵琶湖が見えている。



18. 比良とびあ。10時のオープンを待つ
て一番乗りで入浴。



19. 温泉の無料送迎バスで比良駅まで送って
貰う。



20. 駅前で打ち上げ。会とは長いお付き合
いのお店のおばさん、また来ます。